

ゆめタウン三豊 交通予測及び騒音予測説明書

交通予測	発生交通量	大規模小売店舗立地法指針により、発生交通量は下記の式から導き出しました。																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項 等</th> <th>各事項算出のための計算式等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区の区分</td> <td>其他地区 理由：都市計画区域内（用途指定なし）</td> </tr> <tr> <td>A：店舗面積当たり日來客数原単位</td> <td>950 人/千㎡ 人口 40 万人未満、S≥5：指針値</td> </tr> <tr> <td>S：店舗面積（基準面積）</td> <td>24.153 千㎡ 基準面積：24.153 ㎡</td> </tr> <tr> <td>B：ピーク率</td> <td>14.4% 指針値</td> </tr> <tr> <td>C：自動車分担率</td> <td>80% 人口 10 万人未満、其他地区</td> </tr> <tr> <td>D：平均乗車人員</td> <td>2.5 人 店舗面積 20,000 ㎡以上 指針値</td> </tr> <tr> <td>E：平均駐車時間係数</td> <td>1.75 店舗面積 20,000 ㎡以上 指針値</td> </tr> <tr> <td>日当たり来台数</td> <td>7,343 台/日 $A \times S \times C \div D$</td> </tr> <tr> <td>ピーク1時間当たり来台数</td> <td>1,057 台/時 $A \times S \times B \times C \div D$</td> </tr> </tbody> </table>	事 項 等	各事項算出のための計算式等	地区の区分	其他地区 理由：都市計画区域内（用途指定なし）	A：店舗面積当たり日來客数原単位	950 人/千㎡ 人口 40 万人未満、S≥5：指針値	S：店舗面積（基準面積）	24.153 千㎡ 基準面積：24.153 ㎡	B：ピーク率	14.4% 指針値	C：自動車分担率	80% 人口 10 万人未満、其他地区	D：平均乗車人員	2.5 人 店舗面積 20,000 ㎡以上 指針値	E：平均駐車時間係数	1.75 店舗面積 20,000 ㎡以上 指針値	日当たり来台数	7,343 台/日 $A \times S \times C \div D$	ピーク1時間当たり来台数	1,057 台/時 $A \times S \times B \times C \div D$
	事 項 等	各事項算出のための計算式等																				
	地区の区分	其他地区 理由：都市計画区域内（用途指定なし）																				
	A：店舗面積当たり日來客数原単位	950 人/千㎡ 人口 40 万人未満、S≥5：指針値																				
S：店舗面積（基準面積）	24.153 千㎡ 基準面積：24.153 ㎡																					
B：ピーク率	14.4% 指針値																					
C：自動車分担率	80% 人口 10 万人未満、其他地区																					
D：平均乗車人員	2.5 人 店舗面積 20,000 ㎡以上 指針値																					
E：平均駐車時間係数	1.75 店舗面積 20,000 ㎡以上 指針値																					
日当たり来台数	7,343 台/日 $A \times S \times C \div D$																					
ピーク1時間当たり来台数	1,057 台/時 $A \times S \times B \times C \div D$																					
方向別来台数の予測	<p>アクセス経路を考慮し、本店舗の商圈をゾーンA、B、C、D、E、Fの6ゾーンに区分しました。（商圈図 参照）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ゾーンA</th> <th>ゾーンB</th> <th>ゾーンC</th> <th>ゾーンD</th> <th>ゾーンE</th> <th>ゾーンF</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゾーン別世帯数構成比 (%)</td> <td>25.4%</td> <td>29.0%</td> <td>12.7%</td> <td>15.7%</td> <td>15.4%</td> <td>1.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>各ゾーンからの来退店車両の経路を考慮し、各交差点及び各出入口に開店後のピーク時全体交通量（現況＋発生交通量）を設定しました。</p>		ゾーンA	ゾーンB	ゾーンC	ゾーンD	ゾーンE	ゾーンF	ゾーン別世帯数構成比 (%)	25.4%	29.0%	12.7%	15.7%	15.4%	1.8%							
	ゾーンA	ゾーンB	ゾーンC	ゾーンD	ゾーンE	ゾーンF																
ゾーン別世帯数構成比 (%)	25.4%	29.0%	12.7%	15.7%	15.4%	1.8%																
検討箇所	<p>交差点及び出入口における現況交通量調査結果及び開店後の来店ピーク時交通量より、信号制御交差点の検討手法を用いて交通処理能力の検討を行いました。（検討箇所位置図参照）</p>																					
交通解析結果	<p>改訂 平面交差の計画と設計－基礎編－」（平成14年7月 社団法人 交通工学研究会編）によると、「信号制御交差点における設計交通量をさばくための限界値は0.9以下」とされていますが、検討結果では交差点飽和度は0.9以下となっており、休日、平日とも交通処理は可能と考えられます。</p> <p>また、混雑度が1以上であれば交通需要が処理能力を超えていることを示しますが、検討結果ではいずれの方向についても1以下となっており、休日、平日とも交差点の処理能力を満足していると考えられます。</p>																					
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・市道の整備が計画中です。 ・国道11号上り（丸亀市方面行き）からの来客車両がスムーズに左折入庫できるよう国道側出入口に左折引き込みレーンを設置します。 ・誘導案内看板の設置を予定しています。 ・オープン時、年末年始等繁忙時においては交通整理員を配置し、円滑な誘導を行います。 ・国道側出口からの右折出庫を禁止します。 ・駐車場内通路は6m以上を確保し、駐車場内の円滑な通行ができるように配慮します。 ・駐車場内には歩行者・自転車用通路を設置し、安全を確保します。 																					

騒音予測	主な騒音発生源	来客車両走行音 (8:30~22:00)、業務用車両走行音 (6:00~22:00)、給排気口 (8:30~22:00)、空調室外機 (8:30~22:00)、冷蔵室外機 (24時間)
	予測結果	<p>●等価騒音レベル予測結果 (昼間) : 予測地点(7箇所)で 42.1~54.6 dB →環境基準(B類型 55dB以下)を満足しています。</p> <p>●等価騒音レベル予測結果 (夜間) : 予測地点(7箇所)で 32.2~44.7dB →環境基準(B類型 45dB以下)を満足しています。</p> <p>●発生騒音ごとの予測 (夜間) : 予測地点(7箇所)で、30.8~41.4dB →騒音規制基準 (2種 45dB以下)を満足しています。</p>
	配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場内は 20km/h 以下で走行をお願いする看板を設置します。 ・業務用車両は 10km/h 以下の走行することを関係業者に徹底します。 ・場内看板などの誘導により場内走行の円滑化を図り、不必要なアイドリングを低減させます。 ・駐車場と住宅が隣接する敷地境界には防音壁の設置を計画しています。 ・荷さばき施設、廃棄物保管施設は周辺民家から極力離れた位置に配置しました。 ・荷さばき施設に十分なスペースを確保し、荷さばき時間の短縮を図ります。 ・荷さばき施設のプラットホーム (荷下し場) は床面の目地を極力なくした構造とし、台車走行時に発生する騒音を低減させます。 ・必要不可欠な場合以外には荷さばき車両のアイドリング禁止の徹底を図ります。 ・早朝や深夜の作業は行いません (荷さばき可能時間帯: 午前 6 時~午後 10 時、実作業時間帯: 午前 6 時~午後 7 時)。 ・荷さばき作業員への騒音防止意識の徹底を図ります。 ・荷さばき作業に当たっては、可能な限りゴンドラカート (荷物を台車に乗せた状態のカート: この状態で荷さばき車両に積載しておく) を用い、1 台当たりの作業時間短縮及び騒音の低減を図ることとします。 ・BGMなど屋外への営業宣伝活動は行いません。 ・早朝や深夜の廃棄物収集作業は行いません。 ・作業員への騒音防止意識の徹底を図ります。 ・住宅との敷地境界 (出店計画地内) に防音壁を設置し、騒音の軽減を図ります。

* 「等価騒音レベル」とは、時間的に変動する騒音レベルをある時間範囲において平均した値 (エネルギー的な平均値) をデシベルで表示している。

【騒音の大きさの例】

120 デシベル	飛行機のエンジンの近く	60 デシベル	静かな乗用車、通常の会話
110 デシベル	自動車の警笛 (前方 2m)、リベット打ち	50 デシベル	静かな事務所
100 デシベル	電車が通るときのガード下	40 デシベル	図書館、静かな住宅地の昼
90 デシベル	大声による独唱、騒がしい工場の中	30 デシベル	郊外の深夜、ささやき声
80 デシベル	地下鉄の社内	20 デシベル	木の葉のふれあう音
70 デシベル	電話のベル、騒がしい事務所の中、騒がしい街頭	—	—



検討交差点位置図

